

埼玉県志木市での実施事例

①埼玉県志木

人口 74,228 人 (H28.3.1 時点) (清瀬市 74,440 人)

面積 9.05 平方km (清瀬市 10.23 平方km)

※平成28年4月1日より本運行が開始され、
変更事項があります。
詳細は志木市HPでご確認ください。

②既存の交通機関

東武東上線志木駅、民間路線バス 3 路線、市営の福祉バス

③デマンド型交通実証実験開始までの流れ

- ・交通弱者（高齢者・障がい者、未就学児等）の不便解消のために、市民に意識調査（アンケート）を行った結果、「全く新しい公共交通機関」が求められている事が判明した。
- ・都市部である志木市の特徴にあった公共交通として、デマンド型交通が選択された。

④実験開始から現在まで

- ・平成 27 年 7 月 1 日から実証実験（試行運転）開始。
- ・利用は 1 回につき 300 円。
- ・事前の利用登録が必要。
- ・登録可能者は、65 歳以上の高齢者・障がい者・要介護認定者・妊婦の方・未就学児。
- ・共通乗降場は公共施設等、商業施設等、医療機関・調剤薬局・施術所、介護施設・介護事業所・障がい施設。
- ・民間タクシー会社 3 社が参加。
- ・通常のタクシーがデマンド利用時のみデマンドタクシーに成り代わる方式。

⑤本運行に向けた今後の課題

- ・料金設定は見直す予定であるとのこと。
- ・実証実験は地方創生に関する交付金の対象で補助金が出たが、本運転は交付金の対象外で、料金の値上げは不可欠とのこと。
- ・料金設定は、走行距離に応じたスライド式か、一律値上げを行うか等、検討中とのこと。
- ・同乗可能な介助人は 1 名だが、利用の実態にそぐわないため、見直す考えであるとのこと
- ・共通乗降場についても、本運行においては 2 カ所増設するとのこと。
- ・デマンド型交通は地域公共交通であり、交通不便地域解消が目的であり、「福祉の精神」で開始されたものでないため、利用者には利用に応じた費用負担をしてもらう考えであるとのこと。